



公正に事業を推進するために

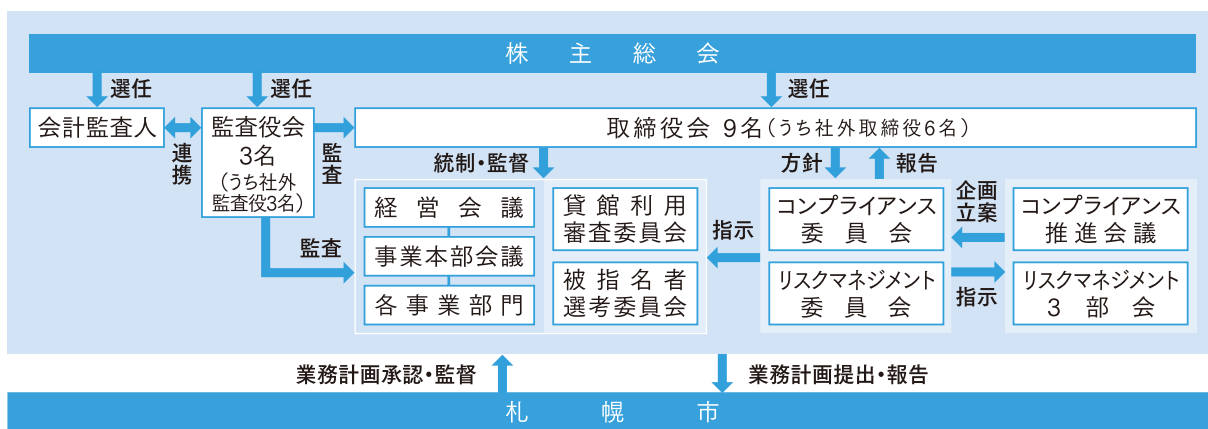
私たち株式会社札幌ドームは、信頼される企業であるよう、公正に事業を推進し、コンプライアンスを徹底するとともに、リスク管理のための体制づくり、社員の意識向上に努めています。

信頼される企業であるために。

当社は、札幌市が55%出資する出資団体として、また「札幌ドーム」の指定管理者として、公正に事業を推進するため、以下のようなコーポレートガバナンス体制をとっています。



■ コーポレートガバナンス体制



3部会を設置し、多様なリスクへ迅速に対応。

リスク管理のため、社長を委員長とする「リスクマネジメント委員会」を設置し、対応方針を制定するとともに、具体策の企画立案を行う3つの部会を設置しています。

■ 3つの部会と主要テーマ

経営管理リスク部会	事業運営リスク部会	危機管理部会
コンプライアンス、業績および投資等に関する事項	イベント・施設設備管理、災害・パンデミックに関する事項	危機管理マニュアルの策定・運用

コンプライアンスの徹底へ。

当社では、「コンプライアンス委員会」と同委員会のもとで具体策を企画立案する「コンプライアンス推進会議」を設置し、コンプライアンスの徹底・浸透に努めています。社員に対しては、全員が参加する「コンプライアンス集合研修」を定期的実施。弁護士や社会保険労務士を招いての講演などを開催しています。

また、法令違反や不正行為などの未然防止・早期発見のため、複数の社内窓口と当社顧問弁護士による社外窓口を設置し、事案が起きた際に適切に対応できる体制を整備しています。

情報セキュリティを強化。

パソコン等の業務用端末の利用に際し、情報漏洩事故を未然に防ぐ対策を徹底。全社員に対して情報リスクについての知識を深める研修を実施し、セキュリティ意識の向上を図っています。また、セキュリティ機器を導入し、監視を行うことにより、異常があったときには早急に対処できる体制を整えるなど、日々、セキュリティ強化に取り組んでいます。



2020年度に開催された「サイバーセキュリティ」に関する研修